

第6波によるコロナ感染状況についてどのような見解を持っているか。

吉田議員

コロナ対策 ワクチン接種・検査・事業者支援策の拡充などの対策が重要

松井市長

現在、オミクロン株の第6波の感染拡大で、本市も多数の感染者が報告されている。また、その内訳として、奈良県における死亡者の9割以上が70歳となっている。このことから、桜井市として、高齢者へのワクチンの3回目追加接種の加速化が必要と考える。

（3月9日時点での質問）

学校・園での検査体制確立・困っている人や事業者への支援急いでほしい

吉田議員

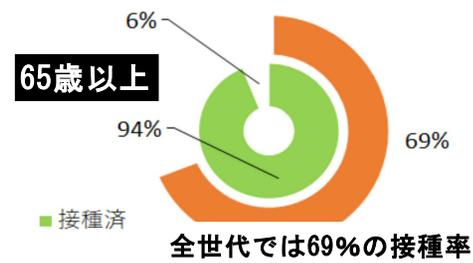
密になりやすい学校や園での感染者が減らない。学校・園で感染者や濃厚接触者が出た場合は、すべての児童・生徒、園児、教職員にPCR検査や抗原検査をおこなう体制をとっていただきたい。



写真は抗原検査キット（例）

（左グラフは4月7日現在の接種状況）

桜井市の65歳以上は約94%の接種率



松井市長

学校や保育所など感染の場となりやすい所には、市や教育委員会からマスクの着用、換気、手洗い、距離の確保など、広報や啓発などを呼びかけていきたい。

吉田議員

政府は、個人事業者やフリーランス向けに、2020年度には持続化給付金制度を実施しましたが、年度末で打ち切られた。今年の1月31日から申請が開始さ

黒字会計と保有基金4億円を活用すれば、値上げ必要なし

文教厚生委員 会審議 (要旨)

国保税の値上げ案に反対

吉田議員

今回、国保の税制改正（値上げ）案が出ている。具体的にはいくら上がるのか、モデルケースで示してほしい。

介護分の3つの項目に分かれている。（以下、答弁を元に左下の表を作成）

吉田議員

今年度は7000万円の黒字会計の見通しであるし、保有基金も4億円以上ある。これらを活用すれば値上げの必要はないと考えるが。

井上市民生活部長

国保単位のものとでは財政調整基金を取り崩すことは認められていない。

井上市民生活部長

医療分、後期支援分、保た新しい事業復活支援金は、一昨年の半分である。これでは事業継続の見通しが立たない。

吉田議員

強い感染力を持つ変異株を抑えるためには、ワクチン接種の加速化、PCR検査・抗原検査による検査能力の拡大、そして事業者支援策の拡充など、包括的な対策が求められる。

ロシアのウクライナに対する侵攻を非難する決議

ロシアによるウクライナ侵攻は、国際法上決して許されるものではなく、人権を著しく阻害し、対話を無視した世界の平和を脅かす暴挙である。

また、ウクライナを支援する国々によるロシアへの制裁措置も開始されたが、そうした応酬は、多くの人々を傷つけ、経済に打撃を与え、国際社会の秩序を混乱に陥れていくことになる。このような状況も、ひとえにロシアが招いたことと言わざるを得ない。

ロシアは、最大の核保有国であることを強調しており、その使用を示唆している。桜井市は、「世界連邦都市・非核宣言都市」を掲げており、このような核兵器の使用を推測させる言動は決して許されるべきものではない。

桜井市議会としてロシアのウクライナへの侵攻を強く非難するとともに、対話による解決を求めることを決議する。

令和4年3月9日

桜井市議会

令和3年度（現行）		単位：円		令和4年度（改正）		単位：円	
医療分	均等割	50,000		均等割	50,600		
	平等割	20,000		医療分	平等割	20,000	
後期分	均等割	17,000		均等割	19,200		
	平等割	8,500		後期分	平等割	8,400	
介護分	均等割	32,000		均等割	35,400		
	所得割	66,820		所得割	71,960		
合計		443,610		合計	466,415		

上の表はモデルケース（40歳の夫婦2人世帯 総所得金額 300万円）

生活相談は、どうぞこちらへ

桜井市市議会議員吉田ただお事務所 桜井市栗殿588-7 電話・FAX

必ず、電話してからお越し下さい

46-4930

高くて払えない

